第118号 尼同教だより「つながる」 2025(令和7)年3月31日(2) 第118号 尼同教だより「つながる」 2025(令和7)年3月31日(3)

# 心ほぐれる居場所づくり

### …アドジャン(じゃんけん+自己紹介)

子どもたちが安心して過ごせる居場所づくりの一環として、学級で「アドジャン」を実施しています。この取組では、少人数で「〇年生で楽しみにしていること」や「最近のハマっていること」など、簡単なテーマに沿って話すことで、少しずつお互いを理解していきます。席替えの後など、短時間で取り組めるため、子どもたち同士の交流のきっかけになっています。話し合いの中で「自分が大切にされている」と感じられると同時に、相手を思いやる姿勢も育ちます。子どもたちが自然に笑顔で対話し、安心して過ごせる居場所を作ることをめざしています。





### 朝のあいさつ運動 …学校・保護者・地域で連携

園和小学校では、PTA や地域のボランティアの皆様と協力して朝のあいさつ運動を実施しています。この活動は、子どもたちが元気に登校し、「学校は自分の居場所だ」と感じられる環境を作ることを目的としています。

毎朝、校門や通学路でPTAや地域の方々と一緒に「おはようございます!」と声をかけ、子どもたちを迎え入れています。元気な挨拶と温かな見守りを通じて、子どもたちは安心感を得られるだけでなく、「自分は大切にされている」という思いを持ってほしいと思っています。



あいさつ運動は、地域全体で子どもたちの成長を支える居場所づくりの一環です。学校・家庭・地域が手を取り合い、子どもたちが安心して自分らしく過ごせる環境を作っていけるよう、これからも取組を進めていきたいと考えています。

# 園和小学校区の取組

子ともの居場所づくり

# 友だちをたいせつにする心を広げよう

…人権週間の取組

### 「 友だちのいいところ見つけ 」

自分の友だちを思い浮かべ、素敵なところを見つけて伝えることで、お互いを認め合い、温かい気持ちを育てることをめざしています。「いつも優しい」「困った時に助けてくれた」など、友だちの素敵な一面をたくさん発見することができました。完成した「いいところカード」を廊下に掲示し、みんなが見れるようにしました。



#### 「 人権に関する学習 」

「ぽかぽか言葉」と「とげとげ言葉」を題材に、子どもたちが言葉の持つ力を学び、相手を思いやる気持ちを育む取組を行っています。授業では、具体例を使った説明や自分たちの言葉をふり返りながら、優しい言葉遣いの大切さを学びました。この活動を通して、思いやりあふれる学級作りをめざしています。



#### 「 人権朝会 〜絵本の読み聞かせ〜」

子どもたちが人権について楽しく学べる機会を作るために、 絵本の読み聞かせを行っています。人権をテーマにした絵本を 選び、オンラインで児童とつながって読み聞かせをすることで、 誰もが大切にされる権利や思いやりの心について考える時間を 作っています。この取組を通じて、子どもたちが共に尊重し合 う姿勢を身につけられるようにしています。



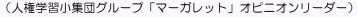
## 園和小学校 PTA の取組 …人権学習会の実施

PTAでは、9月5日に、いしはらこどもクリニックの石原剛広先生を招いて講演会を実施しました。「発達特性を理解するとみえること」として、発達障害は「障害」ではなく「特性」として強みを伸ばすことが大切であることなど、子育ての参考となるお話を伺いました。

また、PTA の人権学習小集団グループ「マーガレット」では、今年度 5 回の人権学習会を実施、そのうちの 3 回で講師を招いて子どもの人権について学びました。

- ・9月2日「子どもの3つの LIFE を豊かにする睡眠とは!基本的人権の視点をもとに」…小谷正登先生
- ・10月23日「子ども理解の子育て」…国宝亜弓先生
- 11 月 23 日「子どもを認め褒める子育て」…益田佳代先生

人権学習会では、「子どもに関する悩み」や「子育てあるある」などを参加者同士で考えたり、話し合ったりしながら学習を進めていきました。講師の方々は人権を身近に感じられるように、楽しくわかりやすくお話してくださいました。この学習会に参加して自身の子育ての視野が広くなり、これからの子どもとの関わりの中で学んだことを生かしていきたいと思いました。





# 「みんなで食べるとおいしいやん!」

### …ボランティアがつなぐ子ども食堂

本校の校区では、地域のボランティアの方々が運営する子ども食堂を通じて、子どもたちや地域の方々が安心して過ごせる居場所づくりを進めています。

「みんなで食べるとおいしいやん!」をテーマに、温かい食事と交流の場を提供しています。この取組は、尼崎信用金庫やコープのご協力を受け、食材や運営サポートを得ながら実施されています。ボランティアの方々が心を込めて作った手作りの料理を囲み、子どもたちは楽しく会話しながら食事を楽しんでいます。また、多世代交流が生まれる場としても機能しており、地域のつながりを深めています。

子ども食堂は、食べる楽しさや誰かとつながる喜びを感じられる大切な場所です。これからも地域と協力しながら、温かい居場所を広げていきます。



